

幕張新都心モビリティコンソーシアム マイクロモビリティWG (第4回) 議事要旨

1 日時 令和3年10月5日(火) 15:00~16:00

2 場所 オンライン開催

3 出席

株式会社アイシン

株式会社ヴァル研究所

株式会社NTTドコモ千葉支店

MS&ADインターリスク総研株式会社

株式会社JTBコミュニケーションデザイン

長谷川工業株式会社

株式会社幕張メッセ

三井住友海上火災保険株式会社

国立大学法人千葉大学

幕張ベイタウン自治会連合会

株式会社建設技術研究所

千葉県

千葉市

4 議題

(1) PTからの取組み状況紹介

(2) 今後の取組みについてのディスカッション

(3) 中間まとめ報告案

5 配布資料

資料1 PTの取組み状況紹介

資料2 千葉市近未来社会実装促進事業企画提案書(非公表)

資料3 サービス検討PT資料

資料4 安全性検討PT資料

資料5 モビリティ検討PT資料

資料6 中間まとめ報告書案

■議事内容

1. 開会

2. 議題

(1) PTからの取組み状況紹介

株式会社NTTドコモ千葉支店より、資料1に沿って説明。

(2) 各団体の取組みを取組みに向けた方向性

ア 実証実験案の紹介

株式会社NTTドコモ千葉支店より、資料2に沿って紹介。

イ 各PTの検討状況の共有／今後検証すべき事項

・サービス検討PT

株式会社ヴァル研究所より、資料3に沿って説明。

・安全検討PT

MS&ADインターリスク総研株式会社より、資料4に沿って説明。

・モビリティ検討PT

株式会社アイシンより、資料5に沿って説明。

ウ ディスカッション

- ・居住者や就業者、来訪者のニーズはそれぞれ異なり、来訪者についても自家用車で来る人や電車で来る人など様々である。また、自家用車で幕張新都心に訪問する人も、滞在中にずっと車にいることはない。このように、サービスを検討するに当たっては、幕張新都心を訪問した目的に合わせて考えていかなければならない。
- ・幕張新都心で実装されるアプリケーションは、居住者や就業者はインストールしてもらえるかもしれないが、来訪者も含めてアプリケーションの在り方も考えていく必要がある。
- ・行動変容についても、居住者や来訪者によって異なってくる。幕張新都心や人に合わせたレコメンドを展開していく必要がある。
- ・実証実験を通してどのような行動変容があるのかなどの結果については、実証実験後に共有する。
- ・各PTで議論した内容を他のWGや下半期の取組みにどのように活かしていくかを考えていくことが重要となるため、PTではテーマを決めて取り組むとともに、PTの枠を超えて検討する部分や他WGに波及する部分は、改めて打合せをしたい。

(3) 中間まとめ報告案

株式会社NTTドコモ千葉支店より、資料6に沿って説明。意見等があれば期限までに事務局まで連絡すること。

3. 閉会